

## 待機燃費低減システム搭載 油圧ショベル REGZM<sup>®</sup> シリーズ

### 待機時にエンジンの負荷を軽減!

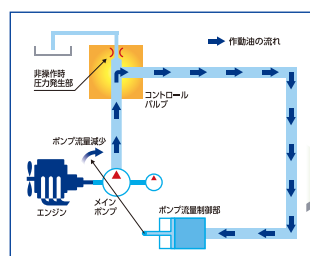


エンジンをストップさせないので、作業再開時も  
レバー操作のみでエンジン全開!  
油圧ポンプもフルパワー!

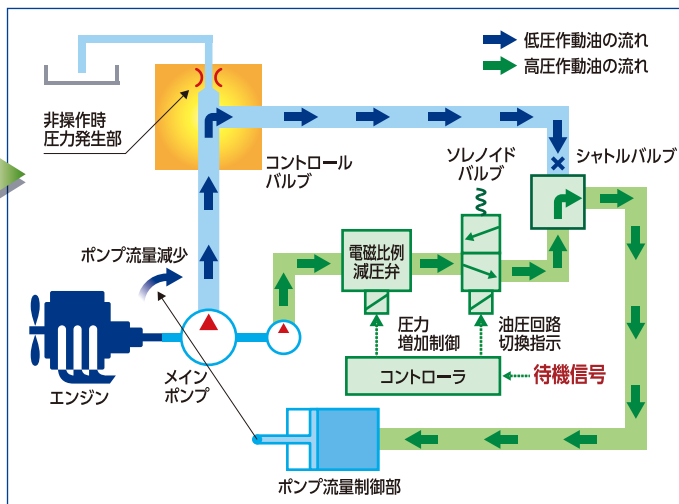
待機時、操作レバーを中立にすると、  
独自の回路で油圧ポンプ流量を低減するので、  
エンジン負荷が減少し、燃費を低減できます。

\*また、オートスローモードを併用すると、アクセル全開作業から自動的にエンジンが低回転になるため、より燃費を低減できます。

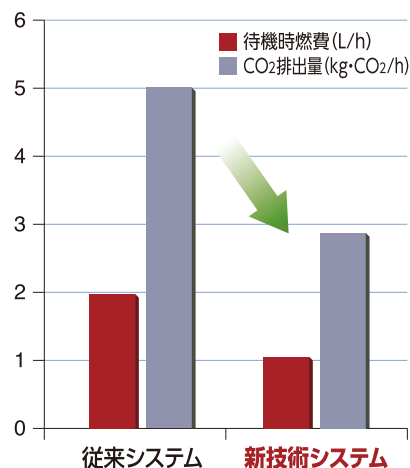
#### ■ 新技術システム回路図



■ 従来システム回路図



#### ■ 待機時燃費とCO<sub>2</sub>排出量の比較 (HD820V)



上記グラフはエンジン回転ローアイドルでの値です。

# 待機燃費低減システム搭載 油圧ショベル **REGZM<sup>®</sup>** シリーズ対応一覧



## HD512V

12,400kg  
 0.5m<sup>3</sup>



## HD513MRV

13,700kg  
 0.5m<sup>3</sup>



## HD820V

19,900kg  
 0.8m<sup>3</sup>



## HD823MRV

22,600kg  
 0.8m<sup>3</sup>



## HD1430V

31,000kg  
 1.4m<sup>3</sup>

運転質量

標準バケット容量



### ● NETISとは

民間企業などにより開発された新技術を公共工事において積極的に活用していくために、国土交通省が、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として整備した、新技術情報提供システム(New Technology Information System: NETIS)のことで、

「新技術」は NETIS に登録されると、申請情報と評価情報が公開・共有化されます。

NETIS を活用すると以下のようなメリットがあります。

■ 技術開発者にとっては、技術の活用促進がはかれ、信用度が高まる技術改良につながります。

■ 施工者にとっては、施工時に新技術の活用を提案すると工事成績評価での加点の対象となります。

また、すでに請け負っている現場で使える自社開発技術があれば、施工者希望型として提案できます。

工事成績表だけでなく、総合評価方式の入札において、事後評価で有用と認められた新技術活用等の提案を行った場合は、評価の対象になります。

■ コンサルタントにとっては、新技術・新工法の検討と情報入手が簡便化されます。

このように NETIS を活用していくことによって様々な面でメリットを受けられます。

今後ますます活用が見込まれるシステム、NETIS について、詳しくは国土交通省のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kato-works.co.jp>

- 本カタログ記載の装備・仕様等は、掲載機種に主に標準搭載されているものです。他仕様、オプション等についてはお問い合わせください。
- 本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書をよく読んで正しくお使い下さい。● 本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けする製品と異なる場合があります。
- また、仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。● ボディカラーおよび内装色は、撮影や印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

● お問合せ：

**KATO** 株式会社 **加藤製作所**

本社 / ☎140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号  
☎03 (3458) 1111 番 (大代表)



品質保証の国際規格「ISO 9001」の認証を取得しています。